



すくすくだより

令和7年1月4日
三永太陽保育園
乳児クラス第11号

寒い日々が続いていますが、子ども達は毎日元気いっぱい遊んでいます。お友達や保育士と一緒にごっこ遊びを楽しんだり、笑い合ったり。天気の良い日には戸外に出て思い切り体を動かして遊ぶことも大好きです。今年度も残り3か月となりましたが、一人一人の気持ちを大切にしながら温かく関わっていきたいと思います。

いちご組の様子

10月で21名になり、毎日楽しく過ごす子どもたち。お友達と同じ遊びをしたり、顔を見合わせたりして微笑み合う姿が見られるようになってきました。「どうぞ」や「ちょうだい」など言葉や仕草で伝えるやりとりも少しずつ見られるようになってきました。これから寒くなりますがみんなで元気いっぱい過ごしていこうと思っています。



りんご組の様子

身体を動かすことが大好きな子どもたち。「一緒しよ」「こっちきて」と友達を誘って一緒に走ったり、スクーターや三輪車に乗ったりして楽しんでいます。室内では「りんごころころ」のわらべうたを楽しんだり、「どんぐり」や「まつぼっくり」を歌ったりして室内が日々賑わっています。これからも笑顔がたくさん見られるように子どもたちと一緒に楽しく過ごしていきたいと思っています。



もも組の様子

冬の訪れを感じながら元気いっぱい遊んでいます。友達との関わりも増え、「ちっくんするよ」「赤ちゃんねんねよ」など病院ごっこやお世話ごっこのリアルさも増えてきています。言葉のやりとりが増え、楽しそうな声が日々聞こえています。一人一人の姿を大切に、更に遊びが広がるよう私たちも楽しみながら関わっていけたらと思います。



～冬の服装について～

寒くなると、つい多めに着込みがちですが、子どもは体温が高く、汗もかきやすいので、大人より1枚少ない服装を心がけましょう。まず、肌着を着て体を冷やさないことが大切です。次に厚手の服を1枚着るより、素材の異なる薄手の服を2枚重ねる方が、空気の層ができて温かくなり、室温に合わせて脱ぎ着がしやすくなります。屋外で着るジャンパーなどは、袖口や首元がぴったりと閉じている物を選びましょう。

